

# 長門商工会議所中小企業景況調査

(令和3年10～12月期状況、令和4年1～3月期見通し)

令和4年2月調査分

平成31年3月に認定を受けた「小規模事業者経営発達支援計画」に基づき、小規模事業者の持続的発展のため経営実態やニーズ把握を重視し、個別事業所の経営状況分析の基礎データとして活用することを目的に地区内の事業者272社を対象に景況調査を実施しました。

## I. 調査概要

- 1 調査方法 郵送、聞き取り
- 2 調査対象先 長門商工会議所管内の中小企業272社
- 3 有効回答企業の内訳 84社 回答率30%

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	計
回答数	9	10	8	19	38	84
対象事業所	28	26	14	56	148	272
回収率	32%	38%	57%	34%	26%	31%

## II. 調査結果

総括 ～仕入単価DI、全体で依然として好調(仕入値上昇)を維持～  
不調となった卸売業においても経営上の問題点の上位に見られるなど、幅広い業種で経営を圧迫していることがわかる。

建設業	来期売上DIは前回調査比で改善したが、当期売上DIと従業員DIは悪化した。経営上の問題点「従業員の確保難」が前回から大きく回答を伸ばした。
製造業	当期は全体的に改善したが、来期見通しは悪化が多い。経営上の問題点「製品ニーズの変化への対応」が前回3位にもかかわらず今回回答数0となった。
卸売業	どの項目も当期に比べ来期の方が値が小さくなっている。経営上の問題点は前回と全く同じ結果となった。
小売業	今期の設備投資が0社、来期予定も1社となり、過去最低水準となった。当期は全体的に改善したが、来期見通しは悪いままである。
サービス業	来期見通しの方が全体的に値が小さく(悪く)なっている。前回同様、経営上の問題点「材料等仕入単価の上昇」が2位となった。

				
特に好調 (50以上)	好調 (25以上50未満)	まあまあ (0以上25未満)	不調 (△25以上0未満)	きわめて不調 (△25未満)

	建設業		製造業		卸売業		小売業		サービス業	
	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し
売上										
DI値	△ 22	△ 17	10	△ 55	△ 38	△ 88	△ 5	△ 58	△ 34	△ 67
仕入単価										
DI値	67	67	80	70	△ 19	△ 50	39	32	24	30
採算 (営業利益)										
DI値	△ 33	△ 50	△ 10	△ 50	△ 38	△ 81	△ 21	△ 74	△ 43	△ 70
従業員										
DI値	△ 11	△ 11	0	△ 15	△ 19	△ 31	△ 11	△ 11	△ 22	△ 26
業況										
DI値	△ 28	△ 67	0	△ 40	△ 38	△ 81	△ 16	△ 55	△ 39	△ 67

※DI (DIFFUSION INDEX 景気動向指数): 各調査項目において「増加(好転)」と回答した企業割合から「減少(悪化)」と回答した企業割合を差し引いた値

## 新規設備投資

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
実施した	11%	10%	13%	0%	26%
計画している	11%	30%	0%	5%	8%

## 経営上の問題点(複数回答あり)

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
1位	材料価格の上昇(前回1位)	原材料価格の上昇(前回2位)	需要の停滞(前回1位)	需要の停滞(前回1位)	需要の停滞(前回1位)
2位	官公需要の停滞(前回1位)	需要の停滞(前回1位)	仕入単価の上昇(前回2位)	消費者ニーズの変化への対応(前回2位)	材料等仕入単価の上昇(前回2位)
3位	従業員の確保難(前回7位)	原材料の不足(前回9位)	人件費以外の経費の増加(前回3位)	店舗が狭い・老朽化(前回4位)	利用者ニーズの変化への対応(前回2位)

## III. その他調査

### 新型コロナウイルス感染症の影響

#### 経営への影響について

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
影響が続いている	56%	60%	88%	58%	71%
経済活動の停滞が長期化すると影響が出る懸念がある	44%	30%	0%	21%	24%
影響はない	0%	0%	13%	11%	0%
分からない	0%	10%	0%	11%	3%